

令和4年7月1日
岩保保育園



7月に入っても雨が続きませんが、梅雨明けはもうすぐそこです。子どもたちも大好きな園庭遊ができる晴れの日を楽しみにしています。

皆で育てている野菜がかなり大きく育ってきました。見る度に成長している野菜に子どもたちも観察に夢中です。ピーマンの花が咲き喜んでいたら数日後に花が枯れました。がっかりしていた子どもたちでしたが1人の子が「ちょっと！花があったところに赤ちゃんピーマンおる！！」と大発見！しょんぼり顔だった子どもたちが一気に笑顔になりました。そしてこの経験から花から実ができることに気付き、花が枯れ始めると「もうすぐ実ができるね」と嬉しそうに話す子どもたちです。子どもたちが観察し考えたり気付いたりしていけることはとても良い経験となると思います。このような機会をこれからも大切にしていきたいと思います。

暑さから疲れやすい時期です。水分補給や休息を十分に取りながら、プール遊びなどの夏らしい遊びを楽しんでいきたいと思います。



* ツマグロヒョウモンを育てました *

園庭のパンジーにたくさんの幼虫がいました。「ツマグロヒョウモン」です。その幼虫がさなぎになるとキラキラがつくことを保育士から聞いた子どもたちは興味津々で、数匹飼う事にしました。飼い始めたころは「怖い…気持ちわるい」という子もいましたが、お世話をしていくうちに登園したら真っ先にツマグロヒョウモンの様子を見たり、園庭で探してつかまえたりと、いつの間にか恐怖心も消え興味が強くなっていました。さなぎになると虫かごの蓋にぶら下がる姿を見て「揺らさないように気を付けよう！」と約束事を決め、そーっと見守る子どもたちでした。蝶になる頃には図鑑などでたくさんの知識を身につけ、「今は羽を乾かしているよ」などと教え合う姿も見られました。

ただ飼育するだけでなく生き物の為を思う考えや、もっと知りたいという探求心が見られるようになり、子どもたちの成長を感じました。

◎もうすぐプールだ！  *  *  *  * 

4月から「プール早く入りたいな」と言うほどプール遊びを楽しみにしていた子どもたち。ついに待ちに待ったプール遊びが始まります。お風呂で練習をしている子もいるようで、それぞれ楽しみな気持ちと目標をもって頑張ろうという気持ちがあるようです。「できるようになった」と思えるその時までの過程を大切に、丁寧に見守りながらプール遊びを楽しんでいこうと思います。